

～～第8436回～～

高野山

～H30. 5. 19-20～

島田ばらの丘をマイクロバスで5:00 出発。昨夜来の雨は止んだが雲は厚い。新東名・伊勢湾岸道・名阪国道・西名阪国道・京奈和道と途中雨に降られながらも順調に走り9:15 南海電鉄学文路(かむろ) 駅前に着く。高野街道京大坂道は高野山へ入る七つの参詣道のひとつで、江戸時代末期から利用者が多くなり栄えた道です。道は幅が2mぐらいで簡易舗装されている。要所には路面標示が有り、駅前が標高約80mで高野山町が840m、この道を約10km南進する。ストレッチ後9:45 出発。踏切を渡った所から早速上り坂だ。玉屋宿跡や西光寺前を通る。この街道には要所に大小の地蔵や石柱が有り、歩く目安になる。道の周辺一帯は柿畑が続きこの地域の特産物だ。大師の硯水を過ぎると急な下り坂になり、コケと竹の落葉で滑り易く慎重に歩く。10:55 丹生神社・日輪寺に着く。ここでトイレを借り、住職の奥さんにお断りして本堂の縁側で昼食にする。ここまでは曇り空で涼しく歩き易かった。食後気が緩んだのか幅2mぐらいの県道を横断する所を左折するミスをしてしまい、20分程進んでしまった。私の単純なミスでグループに迷惑をかけ、時間と距離をロスしてしまい深く反省する。元本陣の中屋旅館跡を通り千石橋を渡ると作水坂という、この街道一の長い長い急坂を上る。作水集落を過ぎると狭い県道だが車の往来が有り要注意だ。日本最後(明治4年)の仇討の現場を過ぎると神谷の集落で、かつては高野詣の宿場町として栄えた集落だが廃屋も多く昔日の面影はない。旧白藤小学校で公衆トイレを借りる。この先、朱塗りの極楽橋の所に南海高野線の終点極楽橋駅が有り、此処からケーブルカーで高野山駅へ、駅から専用バスで町内に入るルートが有る。極楽橋を渡ると不動坂だが、分岐から旧道のいろは坂を上る。今日初めてのジグザグの山道だが本来の街道の雰囲気は確かにある。新道との合流点に清不動が有り、その脇から旧道の花折坂を上ると終点の女人堂に着いた。高野山七口の女人堂の内現存する唯一の堂で、明治5年に女人禁制が解かれるまで女性は此処から山内に入れなかった。此処から町内に入り16:50 宿坊の高室院に着いた。風呂に入った後18:00より精進料理の夕食、しかし本日消費したカロリーを補うには内容的に不足なので般若湯(酒・ビール)で補う。翌日は5:50から本堂で早朝勤行に参加し朝食後8:00 出発。高野山入口の大門から壇上伽藍をへて金剛峯寺に参拝、高野山真言宗の総本山で世界遺産の建物は内部も石庭も見ごたえがある。宿坊や土産物屋が並ぶメイン通りを歩き苺萱堂に寄った後、一の橋から奥の院へ向かう。参道の両側には戦国武将や大名達、有名企業の大きな墓石が並んでいる。御廟橋を渡り弘法大師御廟に参詣。多くの参拝者の中には欧米系の外国人が目立った。中の橋駐車場を11:00 出発。途中道の駅で昼食と買い物をし、帰途の渋滞を避ける為に早めに出発した。

参加者：15名(島田)

天候：①くもり ②快晴

地図：橋本・高野山

コースタイム：島田 500＝学文路駅前 915-45…丹生神社・日輪寺 1055-1140…高野の
仇討(黒岩)1400…旧白藤小学校 1430…極楽橋 1515…清不動 1610…女人堂 1630…高室
院 1650-800…中の橋駐車場 1100＝島田 1730

記録：島田支部 T・S



高野街道路面標示



第三の地蔵



丹生神社・日輪



京大坂道女人堂



精進料理



金剛峯寺前にて